

令和 8 年 1 月 26 日

各位

一般社団法人 静岡県紙パルプ技術協会  
工業技術研究所富士工業技術支援センター  
工業技術研究所富士センター協議会

### 令和 7 年度第 3 回紙関連技術講演会開催のお知らせ

貴社ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。さて、令和 7 年度第 3 回紙関連技術講演会を下記により開催いたします。業務御多忙中のことと存じますが、多数御参加くださいますよう御案内申し上げます。

#### 記

- 1 日 時 令和 8 年 2 月 25 日（水） 13:00～16:00
- 2 場 所 富士工業技術支援センター 1 階 大研修室（富士市末広 20 番地 6）
- 3 会 費 無 料
- 4 定 員 50 人
- 5 テーマ及び講師

（13:00～13:20）受付

（13:20～14:10）

#### （1）テーマ：「SmartPapyrus®1.0 による操業最適化アプローチ」

～抄紙工程におけるディープラーニングを用いた欠点発生源の特定と属人化業務の標準化～

講演者：(株)メンテック技術部開発生産一課システム IoT グループ 佐野 貴弘 氏

要 旨：製紙工場では若手人材の不足やベテラン社員の退職により、品質に影響を及ぼす欠点の分類・対処の技術継承が課題となっています。本講演では、弊社が開発した操業支援ツール「SmartPapyrus®1.0」を紹介します。本システムは、熟練者のノウハウを学習した AI が欠点画像を瞬時に分類し、欠点の発生原因や対処情報を蓄積することで、属人化していた業務標準化と作業負担軽減を実現します。

（14:10～15:00）

#### （2）テーマ：「肌触りをどう数値で語るか—衛生用紙の PR と品質管理に使える触感評価」

講演者：カトーテック(株) 常務取締役 河内 敬 氏

要 旨：トイレットペーパーやティッシュ等、衛生用紙の触り心地は「消費者がどう感じるのか」が製品価値を大きく左右します。製品の PR においても「柔らかさ」や「なめらかさ」などの肌触りを例えば「柔らかさ 1.5 倍 UP」と客観的な数値で表現することで、消費者が違いを直感的に理解しやすくなります。KES®風合い試験機では、人の触り心地を客観的に評価する試験機として誕生し、日本の製紙メーカーでは、使用感や肌触り評価において活用されています。今回は、試験機の汎用性と実際の活用事例に加え、新たな評価手法を含めた今後の触り心地評価の展望について紹介します。

（15:00～15:10） 休憩

(15:10～15:40)

(3) テーマ:「ABB 社ファイバーテスタープラスの活用と最新の製紙用試験機器の紹介」

講演者: 富士工業技術支援センター製紙科 科長 田村 克浩 氏

ABB(株)オートメーション事業本部プロセスインダストリー事業部 部長 依田 裕道 氏

要 旨: 令和元年度に富士工業技術支援センターで導入した繊維長分布測定装置(ファイバーテスタープラス)は、現在機器使用を中心に稼働日数が 150 日を超える機器となっています。令和 4 年度に当センターにてデモンストレーションを含めた紹介講習会を開催しましたが、今回は繊維長分布測定装置から得られるパルプ繊維の形状に関する情報とその意味を分かりやすく説明し、より進んだ活用方法を提案します。加えて ABB 社が近年開発したオンラインフリーネス計と全自動紙試験機の紹介を行います。

(15:40～16:00)

(4) テーマ:「きょう雑物測定器 SpecScan2000 の概要紹介」

講演者: 野村商事(株)営業部 松尾 伸康 氏

要 旨: SpecScan2000 は、紙・パルプ等のシートをスキャナーで走査、得られたグレイスケールによる走査像を解析してきょう雑物を自動計測する装置であり、現場でのルーチンによる測定を第一に、試験・研究室でも使える様に高度な機能も付属しています。測定できるきょう雑物の大きさは、JIS に準拠する目視班別できる大きさから、0.001mm<sup>2</sup>程度の微細なものまで、簡単な操作で、指定された大きさ別に高精度且つ再現性よく測定できます。

(16:00～16:30)

(5) 機器デモンストレーションの実施(富士工業技術支援センター実験室)

参加希望者は、別添参加者申込書に機器の希望順位を記入して下さい。

参加多数の場合は、お断りすることもあります。

6 申込方法

申込書に必要事項を記入し、**2月13日(金)までに FAX または E メールでお申込みください。**なお、Eメールの申込は、記載申込書をメール添付若しくはメール本文に申込内容の記載のいずれでもかまいません。メール件名は「第3回紙関連技術講演会申込み」としてください。

定員となり次第、締め切らせていただきます。

申込後に欠席等が生じる場合には、御連絡ください。

FAX 申込先

0545-35-5027

〒417-8550 富士市末広 20 番地 6

一般社団法人静岡県紙パルプ技術協会

専務理事 秋定 一知 (TEL 0545-35-5025)

Eメール申込先 [fk-seishi@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:fk-seishi@pref.shizuoka.lg.jp)

〒417-8550 富士市末広 20 番地 6

富士工業技術支援センター製紙科 (TEL 0545-35-5190)

令和 8 年 1 月 24 日から協会及び支援センターの住居表示が変更になりました。

FAX        0545-35-5027  
または  
Eメール fk-seishi@pref.shizuoka.lg.jp

令和8年2月25日(水)開催

令和7年度第3回紙関連技術講演会申込書

会 社 名 \_\_\_\_\_

住 所 〒 \_\_\_\_\_

講演参加申込書

参 加 者 氏 名	所 属 ・ 役 職 名	電 話 番 号

機器デモンストレーション参加申込書

機器名	参加者氏名	参加希望の方は希望順位を記入して下さい。
風合い試験機 KES-FB4-A (自動化表面試験機)		
繊維長分布測定装置 ファイバーテスタープラス		
きょう雑物測定器 SpecScan2000		